

スケジュール

第2回 データ取得

第3回 データ加工・ビジュアライゼーション

第4回 Deep Learning, グループ決定

第5回 ディスカッション①

第6回 ディスカッション②

第7回 アイデアプレゼンテーション・フィードバック

第8-12回 プロジェクト制作

第13回 プレゼンテーション練習

第14回, 15回 全体発表

テーマ例（一人称視点映像処理）

- 一人称視点による「作業効率」データ解析
 - 「手の動き」「作業時間」「動作範囲」などをデータ化し、作業効率を定量的に評価する.
- 作業シーンにおける物体操作頻度・作業構造の解析
 - 「作業で何を・どのくらいの頻度で扱ったか」を統計的に可視化する.
 - 「どこにどれだけ手が伸びたか」を地図化する.
- 対人インタラクション検出と感情推定
 - 他者の表情・姿勢・動作変化から「対話中の反応」を定量的に解析する.

これらは一例。対象，環境，目的をグループで話し合いテーマを決めよう

アイデアコンセプト

現状の問題点

解決策

あるべき姿

ターゲットと利用シーン

アイデアの概要

before

after

導入・運用のイメージ

プレゼンテーションのアウトライン

1. 導入:

- ・ 考案したグループのプロジェクト・テーマの説明

2. プロジェクトの目的:

- ・ 解決しようとしている具体的な問題や課題の説明
- ・ このプロジェクトによる期待される影響や結果

3. プロジェクトの概要:

- ・ 使用するデータの種類やソースの簡潔な紹介
- ・ 選択する可能性が高い機械学習アルゴリズムや手法の概要
- ・ 予想されるプロジェクトの社会への波及効果
- ・ (アプリケーションの基本的な機能や見た目の概要)

4. 進行計画:

- ・ プロジェクトの大まかなタイムライン
- ・ 重要なマイルストーンや確認点

5. 必要なリソース:

- ・ データ取得の方法
- ・ 予期される困難やハードルと、それを克服するための戦略

6. 結論:

- ・ プロジェクトの価値や重要性の再確認